

☆ インタラクティブ合宿セミナー ☆

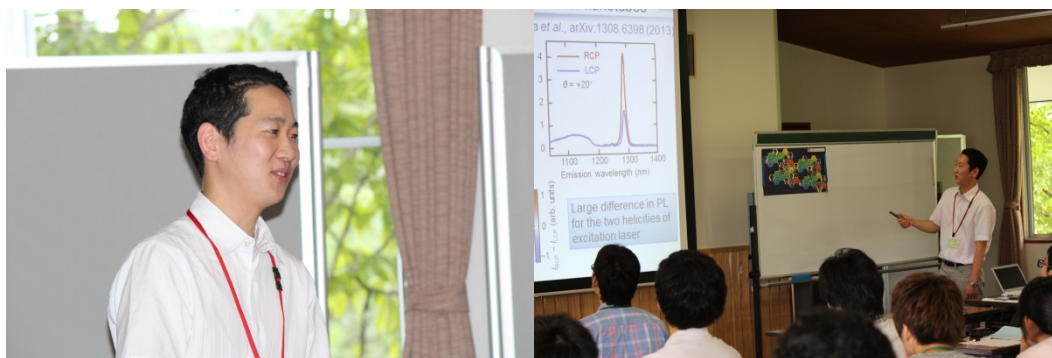
インタラクティブ物質科学・カデットプログラム主催

2013年9月8日(日)～9日(月)

場所：京都府立ゼミナールハウス

◆1日目

【招待講演】



加藤 雄一郎 准教授（東京大学 工学系研究科 総合研究機構）

「Carbon nanotube optoelectronics and nanoscale integrated photonics」



山口 潤一郎 准教授（名古屋大学 理学研究科 物質理学専攻化学系）

「化学情報伝達・啓発のためのウェブシステムの構築」



質疑応答

【学生口頭発表 (M2)】

(chair: 久保田 賢彦)



浅野 元紀

「高 Q トロイド型微小光共振器を用いた光パルスの群速度制御に関する実験」



神谷 建

「分子性導体(BEDT-TTF)₂I₃ 塩を用いた非局所スピンのバルブ測定」

(chair: 森川 高典)



井川 高輔

「チオリング酸とジホスフィン配位子を持つ金二核錯体配位子の配位挙動」



松本 咲

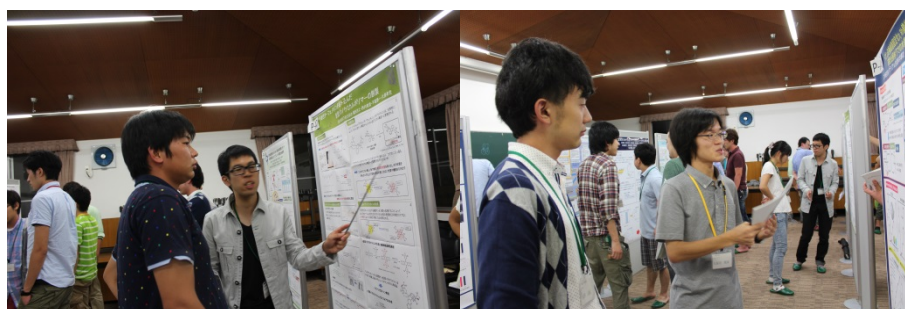
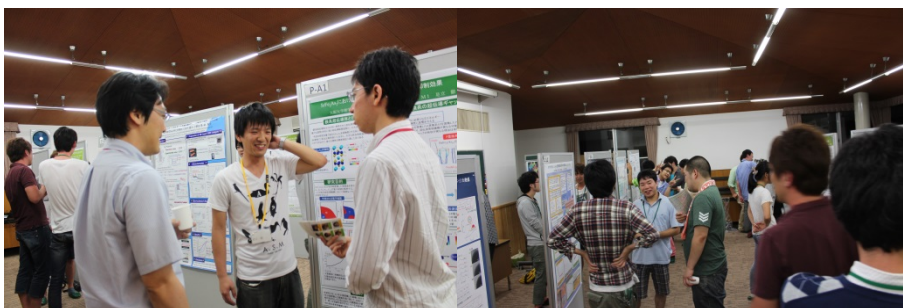
「小分子で誘起された RNA シュードノット構造によるフレームシフト機構の制御」



宮野 哲也

「2 回らせん構造に基づくキラル結晶化のメカニズムと分子構造と相関関係の解明」

【学生ポスター発表 (M1)】





◆2日目

両足院にて座禅体験



サントリー研究所見学&ディスカッション



<参加した先生から>

実行委員の学生さんの十分な下準備と、当日の学生さんの積極的な参加により、それぞれの研究分野を越えて活発な議論がなされ大いに盛り上がりました。学生自ら企画・運営をした今回の合宿は、貴重な体験となったのではないのでしょうか。（田中清尚准教授）

<実行委員委員長の学生から>

ポスターセッションの時、分野を超えた学生同士が議論をしている姿を見て将来的な学際領域の発達を感じる雰囲気になって良かったです。また、今回の目標であった学生間の親睦が深まったことは大変嬉しいことでした。（田中雄大さん）